

1

基本問題

(1) −7

(2) −9

(3) 0

(4) −6

(5) 16

(6) −8

(7) −5

(8) 8

(9) −9

(1) (−5)+(−2)=−(5+2)

=−7

(2) (+8)+(−17)=−(17−8)

=−9

(3) (−13)+( +13)=0

(4) (−2)−(+4)=(−2)+(−4)

=−(2+4)

=−6

(5) (+9)−(−7)=(+9)+( +7)

=16

(6) (+10)−(+18)=(+10)+(−18)

=−(18−10)

=−8

(7) 9−14=−5

(8) −12+23−3=−12−3+23

=−15+23

=8

(9) 5−(−6)−20=5+6−20

=11−20

=−9

2

解答

(1) −4.4

(2) 5.4

(3) −2.5

(4) − $\frac{3}{5}$

(5) − $\frac{1}{6}$

(6) − $\frac{11}{18}$

(1) (−1.3)+(−3.1)=−(1.3+3.1)

=−4.4

(2) (+4.2)−(−1.2)=(+4.2)+( +1.2)

=5.4

(3) 5−7.5=−2.5

(4)  $\left(+\frac{1}{5}\right)+\left(-\frac{4}{5}\right)=-\left(\frac{4}{5}-\frac{1}{5}\right)$

=− $\frac{3}{5}$

(5)  $\left(-\frac{2}{3}\right)-\left(-\frac{1}{2}\right)=\left(-\frac{2}{3}\right)+\left(+\frac{1}{2}\right)$

=− $\left(\frac{2}{3}-\frac{1}{2}\right)$

=− $\left(\frac{4}{6}-\frac{3}{6}\right)$

=− $\frac{1}{6}$

(6)  $-\frac{5}{6}+\frac{2}{9}=-\frac{15}{18}+\frac{4}{18}$

=− $\frac{11}{18}$

3

解答

(1) −36

(2) 60

(3) −77

(4) −10.4

(5) −15

(6) − $\frac{1}{12}$

(7) 16

(8) −54

(9) −4

(1) (+9)×(−4)=−(9×4)

=−36

(2) (−12)×(−5)=+(12×5)

=60

(3) (−7)×11=−(7×11)

=−77

(4) 1.3×(−8)=−(1.3×8)

=−10.4

(5)  $-24\times\frac{5}{8}=-\left(24\times\frac{5}{8}\right)$

=−15

(6)  $\left(-\frac{2}{15}\right)\times\frac{5}{8}=-\left(\frac{2}{15}\times\frac{5}{8}\right)$

=− $\frac{1}{12}$

(7) (−4)<sup>2</sup>=(−4)×(−4)

=16

(8) (−6)×3<sup>2</sup>=(−6)×9

=−54

(9) (−2)<sup>2</sup>×(−1)<sup>3</sup>=4×(−1)

=−4

4

解答

(1) 6

(2) −7

(3) −4

(4) −7

(5) − $\frac{1}{4}$

(6)  $\frac{7}{12}$

(1) (−18)÷(−3)=+(18÷3)

=6

(2) (+49)÷(−7)=−(49÷7)

=−7

(3) (−72)÷18=−(72÷18)

=−4

(4) (−8.4)÷1.2=−(8.4÷1.2)

=−7

(5)  $\frac{5}{2}\div(-10)=\frac{5}{2}\times\left(-\frac{1}{10}\right)$

=− $\left(\frac{5}{2}\times\frac{1}{10}\right)$

=− $\frac{1}{4}$

(6)  $\left(-\frac{5}{16}\right)\div\left(-\frac{15}{28}\right)=\left(-\frac{5}{16}\right)\times\left(-\frac{28}{15}\right)$

=+ $\left(\frac{5}{16}\times\frac{28}{15}\right)$

= $\frac{7}{12}$

5

解答

(1) −2

(2) 8

(3) − $\frac{1}{2}$

(1) (−5)×10÷25=(−50)÷25

=−2

(2) 6<sup>2</sup>÷(−9)×(−2)=36÷(−9)×(−2)

=(−4)×(−2)

=8

(3)  $\frac{2}{7}\div\frac{8}{21}\times\left(-\frac{2}{3}\right)=\frac{2}{7}\times\frac{21}{8}\times\left(-\frac{2}{3}\right)$

=− $\left(\frac{2}{7}\times\frac{21}{8}\times\frac{2}{3}\right)$

=− $\frac{1}{2}$

6

解答

(1) −22

(2) 15

(3) −33

(4) −9

(1) (−2)×5+4×(−3)=−10+(−12)

=−22

(2) 7−3×(−6)+(−10)=7−(−18)+(−10)

=7+18−10

=15

(3) 8×(−3)−(−36)÷(−4)=−24−9

=−33

(4) (−3)<sup>3</sup>−(−2)×9=−27−(−18)

=−27+18

=−9

第1章の問題A

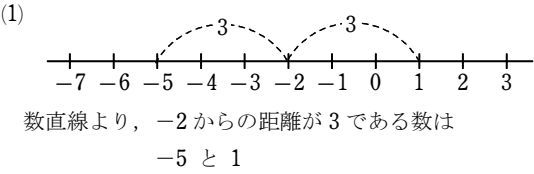
- 1解答
- (1) 1回目 Aさん, 2回目 Bさん, 3回目 Bさん, 4回目 Aさん  
(2) Bさん

AさんとBさんの各回の得点は下の表ようになる。

	1回目	2回目	3回目	4回目
Aさんの得点	+5	−6	−4	+3
Bさんの得点	+2	−2	+7	−8

- (1) 各回の勝者は  
1回目がAさん, 2回目がBさん, 3回目がBさん, 4回目がAさんである。
- (2) Aさんの合計得点は  
 $(+5)+(-6)+(-4)+(+3)=-2$   
Bさんの合計得点は  
 $(+2)+(-2)+(+7)+(-8)=-1$   
よって, 勝者はBさんである。

- 2解答
- (1) −5と1 (2) −1, 0, 1 (3) −6



- (2) 絶対値が1.5より小さい整数は, 絶対値が0と1の整数である。  
したがって −1, 0, 1
- (3)  $-8-(-2)=-8+2$   
 $=-6$

- 3解答
- (1) −1 (2) −4 (3) 25 (4) 3 (5) 7 (6) −128 (7) −8  
(8) 40

- (1)  $5-((-2)+8)=5-6$   
 $=-1$
- (2)  $12-(-6)+(-15)-7=12+6-15-7$   
 $=18-22$   
 $=-4$
- (3)  $(-30)\div6\times(-5)=+(30\div6\times5)$   
 $=25$
- (4)  $\left(-\frac{4}{5}\right)\times\frac{10}{3}\div\left(-\frac{8}{9}\right)=\left(-\frac{4}{5}\right)\times\frac{10}{3}\times\left(-\frac{9}{8}\right)$   
 $=+\left(\frac{4}{5}\times\frac{10}{3}\times\frac{9}{8}\right)$   
 $=3$
- (5)  $12+(-15)\div3=12+(-5)$   
 $=7$
- (6)  $4^3\times(3-5)=64\times(-2)$   
 $=-128$
- (7)  $4-(-2^2)\times(-3)=4-(-4)\times(-3)$   
 $=4-12$   
 $=-8$
- (8)  $8-(-4)^2\div\left(-\frac{1}{2}\right)=8-16\div\left(-\frac{1}{2}\right)$   
 $=8-16\times(-2)$   
 $=8-(-32)$   
 $=8+32$   
 $=40$

第1章の問題B

- 4解答
- (1) 5 (2) 23  
 $(-2)^2+\{-2^2-(-7)\}\div3=4+(-4+7)\div3$   
 $=4+3\div3$   
 $=4+1$   
 $=5$
- (2)  $5-(-4)^2\div\left(-\frac{8}{3}\right)-(-6)\div0.5=5-16\times\left(-\frac{3}{8}\right)-(-6)\div\frac{1}{2}$   
 $=5-(-6)-(-6)\times2$   
 $=5+6-(-12)$   
 $=5+6+12$   
 $=23$
- 5解答
- (1) いつでも正しいとはいえない。(例)  $(-6)+(+2)=-4$   
(2) いつでも正しい。  
(3) いつでも正しいとはいえない。(例)  $(+5)-(-1)=+6$
- (1) いつでも正しいとはいえない。  
−6に+2をたすと, 答えは負の数−4になる。
- (2) いつでも正しい。
- (3) いつでも正しいとはいえない。  
+5から−1をひくと, 答えは+6となり, +5より大きくなる。

- 6解答
- (1) 木曜日 (2) 日曜日 18℃, 土曜日 14℃
- (1) 各曜日について, 日曜日の最高気温とのちがいは  
月曜日 +3℃  
火曜日  $(+3)+(-1)=+2(^{\circ}\text{C})$   
水曜日  $(+2)+(-4)=-2(^{\circ}\text{C})$   
木曜日  $(-2)+(+2)=0(^{\circ}\text{C})$   
金曜日  $0+(+1)=+1(^{\circ}\text{C})$   
土曜日  $(+1)+(-5)=-4(^{\circ}\text{C})$   
よって, 最高気温が日曜日と同じ日は, 木曜日である。
- (2) 日曜日の最高気温は  $16-(-2)=18(^{\circ}\text{C})$   
土曜日の最高気温は  $18+(-4)=14(^{\circ}\text{C})$